

加工施設

施設名		低レベル固体廃棄物 (本)			合計 (本相当)	貯蔵設備 容量 (本相当)
		ドラム缶 (200)	アスファルト 固体化	その他 の種類		
日本ニュークリア・ フュエル (株)	当該年度の発生量	104	-	38	142	16,260
	当該年度の減少量	0	-	156	156	
	年度末の保管量	7,916	-	4,728	12,644	
三菱原子燃料 (株)	当該年度の発生量	844	-	463	1,307	11,600
	当該年度の減少量	788	-	462	1,250	
	年度末の保管量	8,652	-	1,379	10,031	
原子燃料工業 (株) 東海事業所	当該年度の発生量	527	-	113	640	8,500
	当該年度の減少量	390	-	21	411	
	年度末の保管量	4,416	-	761	5,177	
原子燃料工業 (株) 熊取事業所	当該年度の発生量	491	-	21	512	7,400
	当該年度の減少量	0	-	0	0	
	年度末の保管量	3,761	-	125	3,886	
核燃料サイクル開発機構 人形峠環境技術センター	当該年度の発生量	31	-	-	31	800
	当該年度の減少量	0	-	-	0	
	*1 年度末の保管量	382	-	-	382	
日本原燃 (株) 加工施設	当該年度の発生量	342	-	36	379	4,700
	当該年度の減少量	-3	-	0	0	
		(0)	-	0	0	
	*2 年度末の保管量	2,984	-	220	3,216	
		-96	-			

*1 低レベル固体廃棄物発生量は、可燃物・難燃物を含まない。

*2 ()は20ドラム缶。合計は、20ドラム缶8本あたりを200ドラム缶1本分とし、
端数については切り上げて計上した。

施設名		低レベル 液体廃棄物 (m ³)
日本ニュークリア・ フュエル (株)	当該年度の発生量	-
	当該年度の減少量	-
	年度末の保管量	-
三菱原子燃料 (株)	当該年度の発生量	1.26
	当該年度の減少量	1.26
	年度末の保管量	1.76
原子燃料工業 (株) 東海事業所	当該年度の発生量	0.20
	当該年度の減少量	1.46
	年度末の保管量	8.35
原子燃料工業 (株) 熊取事業所	当該年度の発生量	0.60
	当該年度の減少量	0.00
	年度末の保管量	9.20
核燃料サイクル開発機構 人形峠環境技術センター	当該年度の発生量	-
	当該年度の減少量	-
	年度末の保管量	-
日本原燃 (株) 加工施設	当該年度の発生量	-
	当該年度の減少量	-
	年度末の保管量	-

